

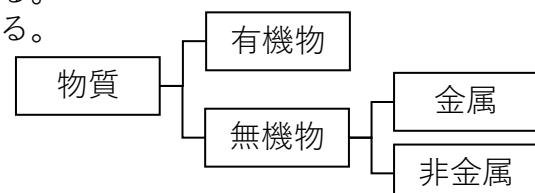
白砂糖やデンプンを熱すると、こげて炭（炭素）ができる。

さらに熱すると炎を出して燃え、二酸化炭素と水ができる。

このような**炭素**を含む物質を**有機物**という。

ただし、炭素と二酸化炭素は、有機物とはいわない。

食塩や金属など、有機物以外の物質を**無機物**という。



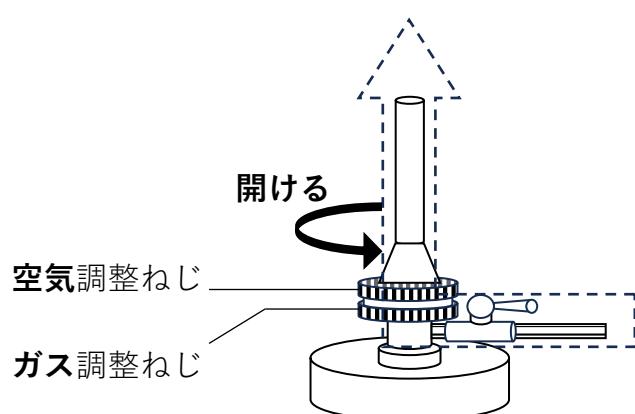
白い粉末	水にとかす	加熱する	有機物／無機物 *2
白砂糖	とける	液体になってこげる	有機物
食塩	とける	変わらない	無機物
グラニュー糖	とける	液体になってこげる *1	有機物
デンプン	とけないで、白くにごる	こげる	有機物

\*1 手触りからグラニュー糖の粒の方が白砂糖の粒よりも大きいことがわかる。

\*2 加熱したときに燃えて、二酸化炭素が発生するかどうかによって見分けることができる。



ガス栓に近い方がガス調整ねじだね。  
開ける手順は、ガス栓、ガス、空気の流れを示す矢印で覚えよう。



### 開ける手順

- ① ガス調整ねじを開け、炎を適切な**大きさ**にする
- ② 空気調整ねじを開け、**青色**の炎にする

\*ねじを開けるときは**反時計回り**にまわす  
(右ねじの法則)

